

平成26年6月10日
東北森林管理局
三陸中部森林管理署

「遊々の森」における総合学習の開催について

三陸中部森林管理署（署長 橋爪一彰）では、平成15年から大船渡市立末崎中学校（校長 千葉和仁）と「遊々の森」の協定を締結し、国有林をフィールドとした森林整備活動を通じ「森林と海との関わり」について、生徒が理解を深める取組を支援しています。

今年度も同協定に基づき、「産土の森」において、3学年の生徒49名が、「海を守る」をテーマに、下草刈り・間伐等の林業体験を行います。

1、2学年でワカメの養殖作業などを体験した生徒が、平成23年の東日本大震災からの困難を乗り越え、森林と向き合い、森林を守り育てる大切さや海とのつながりについて学習します。

記

○林業体験

日 時	総合学習開催場所	内 容
6月24日（火） 9：00～14：30	大船渡市末崎町（通岡峠展望台付近） 末崎山国有林59林班内	下草刈り、間伐作業等の林業体験

※ 開会行事は9時から、作業（下草刈り・間伐等）は9時30分から開始します。

※ 荒天の時は、7月2日（水）に順延します。

○事前学習

林業体験の前に、「森と海の関わり」や「森林の育て方」、「現地作業の注意点」などについての事前学習を下記の日程で行います。

日 時	総合学習開催場所	内 容
6月20日（金） 13：40～15：30	大船渡市立末崎中学校 体育館	「森と海の関わり」などについての学習

◎「遊々の森」とは、国有林の豊かな森林環境を学校、地方公共団体、NPOなどに提供し、さまざまな体験活動や学習の場として利用していただくもので、森林管理署との協定締結によって国有林内に設定する自然体験の森で、「産土の森」と名付けています。

◎産土とは「その土地に生まれた」ことを意味し、同校の校歌の一節にも歌われています。「産土タイム」では、生徒が地域の特性に価値を見だし、自らの生き方を模索していくことに願いが込められており、1学年は「海と共に」、2学年は「海の恵み」、3学年は「海を守る」という小テーマを設けて学習しています。

【問い合わせ先】

三陸中部森林管理署
森林技術指導官 工藤
岩手県大船渡市盛町字宇津野沢 7-5
TEL 0192-26-2161
FAX 0192-26-4279